

香童の柊

平成26年 3月14日
壬生町立稲葉小学校
No 11 文責 鈴木エツ子

冬ごもりの虫も顔を出すという啓蟄も過ぎ、少しずつ春の気配を感じるようになりました。保護者や地域の皆様には、日頃から学校教育に御支援・御協力をいただき、有り難うございます。学校では、進級や進学に向けてそれぞれの学年がまとめの時期に入っています。6年生は、卒業制作や奉仕作業など忙しい日々を過ごしていますが、たくさんの楽しい思い出となってくれればと願っています。卒業生保護者の皆様には、お子さんの6年間の成長に胸を熱くされていらっしゃると思います。今まで稲葉小学校教育に御協力をいただきまして有り難うございました。今後も地域の学校として、どうぞよろしくお願いいたします。

3月19日(水)の卒業式まで、「後何日」と日にちを数えるほどになってしまいました。お世話になった学校に感謝し学校のためにできることを実践したいと6年生が、様々な活動に取り組んでいます。

- 1 あいさつレンジャー・・・毎朝、下級生の教室で「あいさつ」をしています。
- 2 わくわくレンジャー・・・学年ごとに活動日を決めて、下級生と一緒に遊んでいます。
- 3 クリーンレンジャー・・・毎朝、昇降口や階段などの清掃をしています。
- 4 なんでもお手伝いレンジャー・・・飼育当番や各委員会(リサイクル活動・ゆうがお壬生)の仕事など、自主的に手伝っています。



そして、全員で学年園の表示と小鳥小屋のパネルを制作しました。今までのパネルが傷んでしまったので新しいパネルに楽しい絵を描いています。取り付けは、卒業式の後になると思いますが、卒業しても出来上がったらずい見に来てください。



新登校班で登下校

2月28日(金)、各育成会長さんに学校に来ていただき、新登校班編制を行いました。人数や方面を考慮して班編制をしていただきました。お忙しい中、大変お世話になりました。

学校でも、安全な登下校について指導し、3月5日(水)の下校から新登校班での登下校を実施しています。6年生が、列の一番最後について見守ってくれています。困ったことや心配なことは、担当の先生に話してくれるように指導しましたが、保護者の皆様や地域の皆様でお気づきのことがありましたら、学校に御連絡ください。

稲葉小学校 82-1004

卒業生と校長室で会食をしました

卒業を前に、6年生とグループごとに校長室で会食をしました。中学校へ行ってから楽しみにしている部活のこと、将来になりたい職業、テレビ番組、等の話題に盛り上がりました。6年生からも、「どうして先生という仕事を選んだのですか」「どんな本が好きですか」「はまっていることは何ですか」といった質問があり、つい夢中になって話してしまいました。校長からも、「稲葉小学校で1～5年生に引き継いでほしい、大切にしてほしいことはどんなことですか。」と聞くと、『あいさつと笑顔、ランチルームでみんなで仲良く食べる』『柊の木』という答えが返ってきました。卒業生の思いを在校生にも伝えていきたいと思っています。

感動の「6年生を送る会」



3月4日(火)、今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを表そうと、5年生が中心になって「6年生を送る会」を行いました。6年生一人一人の入場に合わせ、1年生の頃の写真が大画面に写し出されました。小さくて、かわいくて、あどけない様子に6年生も下級生も大盛り上がりでした。

第一部は、各学年からの音読や合唱、合奏のプレゼントです。最初は、5年生の合奏「ルパン三世」です。そして、「グッバイ また明日ね」の曲にのせて『今までリーダーとしてみんなを引っ張ってくれました。これからは、みなさんをお手本として僕たちが、がんばります。』と呼びかけました。次は、4年生が「のはらうた」の暗唱と「夢の世界を」の合奏をしました。「ありがとう」の気持ちを込めて一生懸命に発表しました。3年生は、リズムカルに「ミッキーマウスマーチ」の演奏をしました。1年生と2年生は、「世界がひとつになるまで」を元気に歌った後、今まで登校班や清掃、給食などで助けてもらったことを「ごろあわせ」を取り入れながら楽しく発表しました。

第二部は、「校内すごろくゲームラリー」です。児童会実行委員会でゲームの内容を話し合って工夫しました。早口言葉・ペットボトルボーリング・何秒持つかな(ティッシュを吹いて床につくまでの時間を競う)・輪ゴム射的・輪に通そう(紙飛行機を飛ばして輪に通す)・空き缶積み・ジェスチャーゲーム・宝探し・箱の中身を当てよう・イントロクイズ・フラフープ転がしの11のゲームになかよし班で挑戦です。一つのゲームが終わったら「すごろく」をふって次のゲームを決めるので、中には同じゲームを3回も行った班もありました。どのゲームの場所でも、みんながにこにこ楽しく活動していました。

第二部が終わると、体育館に戻って、下級生から6年生へのプレゼント贈呈です。1年生から5年生までの下級生が、心を込めて「写真入りメッセージカード」と「カレンダー」を作りました。すばらしいプレゼントができあがりました。

6年生からは、ダブルダッチや交差二重跳び等のなわとびの技と「明日を信じて」の美しい歌声が返されました。

最後に、教職員が「恋するフォーチュンクッキー」のダンスと「世界に一つだけの花」を歌いました。6年生がボディパーカッションをついたり低学年も一緒に踊ったりして会場が一つになりました。とても感動的な「6年生を送る会」でした。



桜のつぼみも丸みを増し、オオイヌノフグリやホトケノザも小さな花を咲かせています。確実に春がそこまで来ているなあと思われる日々です。学校では、次の学年にきれいな教室や学年園をわたそうと大掃除・クリーンタイムを実施しました。各教室の床がぴかぴかに、そして校舎南の花壇もきれいになって春を待っています。子どもたちも一生懸命に活動をしました。そして、労をいとわない高村用務員さんの力も大変大きいです。風の強い日も、寒さに震えるような日々も、こつこつと草をぬいてくれています。『きれいになると気持ちがいいですね。』と笑顔で話してくれる高村さんです。時々、高村さんの周りを子どもたちがとり囲んでいます。子どもたちは、教室での勉強だけでなく様々な場面で学習しているという思いをもちました。保護者の皆様、地域の皆様、一年間学校への御理解、御協力、本当にありがとうございました。大変お世話になりました。

